

<対策のポイント>

アフリカにおける主要作物の栄養成分に着目した育種基盤の整備と栄養強化新品種等の開発を通して、栄養不良の改善に貢献します。また研究成果は、アフリカ開発会議等の国際会議の場で周知し普及に努め、国際社会における我が国のプレゼンスの向上を図ります。

<政策目標>

○在来品種より栄養価の高いヤムイモの系統を2つ以上、ササゲの系統を3つ以上開発し、作物ごとに高収量となる栽培体系を構築〔令和7年度まで〕

<事業の内容>

アフリカにおける栄養強化ヤムイモ・ササゲの新品種等の開発

28（28）百万円

1. 栄養強化ヤムイモ新品種等の開発

アフリカの主食作物であるヤムイモについて、これまでの事業で選抜した低肥沃土壌で生育する系統に、**高栄養（デンプン）**、**高ポリフェノール**、**高ビタミン**を付与した**高栄養系統を開発**します。また、**生産性向上に向けた植物成長促進細菌利用法等**の新たな栽培技術を開発します。

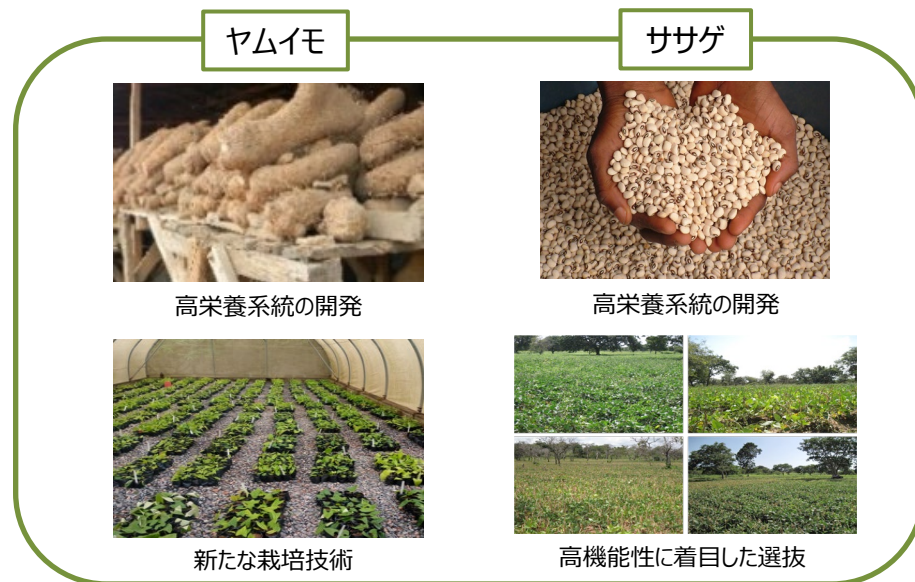
2. 栄養強化ササゲ新品種等の開発

アフリカでタンパク源として重要なササゲについて、これまでの事業で選抜した**高タンパク**や**高ポリフェノール系統**の特性を現地奨励品種に導入し、**高栄養系統を開発**します。また、我が国の支援により開発された**栄養成分解析手法**を活用し、**妊娠中に摂取が推奨される葉酸や血圧降下作用のあるACE阻害作用物質を豊富に含む系統を選抜**します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



アウトカム

高栄養ヤム・ササゲの摂取により栄養不良を改善し、世界の飢餓人口減少に貢献

【お問い合わせ先】（1）輸出・国際局国際地域課（03-3502-5913）
（2）農林水産技術会議事務局国際研究官（03-3502-7466）